

令和3年度 第1回

士別市国民健康保険運営協議会

(議案)



日時 令和3年5月19日(水)午後6時30分
場所 士別市民文化センター 研修室

士別市国民健康保険

令和3年度 第1回士別市国民健康保険運営協議会次第

日時 令和3年5月19日(水)午後6時30分
場所 士別市民文化センター 研修室

1. 開 会

2. 欠席委員の報告

3. 副市長挨拶

4. 議事録署名委員の選出

5. 議 題

- (1) 報告第1号 令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について
- (2) 報告第2号 令和2年度士別市国民健康保険事業特別会計決算見込について
- (3) 諮問第1号 士別市国民健康保険税条例の一部改正(案)について
- (4) 諮問第2号 令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算(案)(第2号)について
- (5) その他

6. 閉 会

令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について、3月19日開催の令和3年第1回定例会に提案し可決された。

1. 補正の概要

新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対し支給する傷病手当金について、令和3年2月19日付、厚生労働省通知により、財政支援適用期間が3月31日から6月30日に延長されたことに伴い、支給期間についても延長し、その経費として、46万7千円計上したもので、これに要する財源については、特別調整交付金をもって収支の均衡を図る。

2. 積算の根拠

北海道が示す予算額積算の目安により積算

支給対象見込み人数	7人
1人当たり支給額見込み	66,660円
支給見込み額合計	466,620円
補正予算要求額	467,000円

3. 制度内容

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、被用者が感染した場合や、感染が疑われる場合に、労務に服することができないことにより給与が支払われない期間について傷病手当金を支給することにより、休みやすい環境を整備するもの。

労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日から労務に服することができない期間について支給される。

〈支給額〉

$$\begin{aligned} & \text{【直近の継続した3月間の給与収入の合計額} \div \text{就労日数】} \\ & \times 2/3 \times \text{支給対象日数} \end{aligned}$$

4. 支給実績

令和2年1月1日の制度開始以降 支給実績 0件

令和3年度 士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

<歳入>

単位：千円

科 目		R3 当初予算	補正予算 第1号		補正後 予算現額	備 考	
国民健康保険税	現年分	医 療	311,619			311,619	
		後 期	97,053			97,053	
		介 護	36,749			36,749	
		現年分 計	445,421			445,421	
	滞納繰越分	医 療	3,458			3,458	
		後 期	1,274			1,274	
		介 護	777			777	
		滞納繰越分 計	5,509			5,509	
	国保税 合計		450,930			450,930	
	一 部 負 担 金		2			2	
国 庫 支 出 金		1			1		
道支出金	普通交付金		1,700,970			1,700,970	
	特別交付金	保険者努力支援分	11,659			11,659	
		国特別調整交付金分	7,426	467		7,893	傷病手当金
		道特別調整交付金分	22,873			22,873	
		特定健診等負担金	5,698			5,698	
		特別交付金 計	47,656	467		48,123	
	財政安定化基金交付金		1			1	
	道支出金 計		1,748,627	467		1,749,094	
財 産 収 入		41			41		
繰入金	一般会計	基盤安定（軽減分）	82,550			82,550	
		基盤安定（支援分）	38,781			38,781	
		財政安定化支援事業	21,108			21,108	
		出産育児一時金	4,200			4,200	
		国保事務費	11,884			11,884	
		地方単独事業減額分	1,854			1,854	
		一般会計 計	160,377			160,377	
	基 金		26,378			26,378	
繰入金 合計		186,755			186,755		
諸 収 入		8			8		
合 計		2,386,364	467	0	2,386,831		

令和3年度 士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

<歳出>

単位：千円

科 目		R3 当初予算	補正予算 第1号	補正後 予算現額	備 考
総 務 費		13,147		13,147	
保険 給付 費	療 養 諸 費	1,466,711		1,466,711	
	高 額 療 養 費	226,705		226,705	
	移 送 費	50		50	
	出 産 育 児 諸 費	6,304		6,304	
	葬 祭 諸 費	1,200		1,200	
	傷 病 手 当 金	0	467	467	
	保険給付費 計	1,700,970	467	1,701,437	
国民健康 保健事業 費納付 金	医 療				
	一般医療給付費分	452,880		452,880	
	退職医療給付費分	50		50	
	後 期 支 援				
	一般後期支援分	134,254		134,254	
	退職後期支援分	0		0	
介 護					
介護納付金分	48,361		48,361		
事業費納付金 計	635,545		635,545		
共 同 事 業 拠 出 金		1		1	
財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金		1		1	
保 健 事 業 費		35,409		35,409	
基 金 積 立 金		40		40	
公 債 費		0		0	
諸 支 出 金		1,251		1,251	
予 備 費		0		0	
合 計		2,386,364	467	2,386,831	

令和2年度 士別市国民健康保険事業特別会計決算見込

1. 決算見込みの概要について

〈歳入〉

【国民健康保険税】

(1) 収納状況について

令和2年度現年分の国保税については、出納期間が5月末までとなっていることから、収納額は今後も変動はあるが、3月末現在の現年度収納率は「97.51%」、決算時は「98%」を超える見込みであり、現行予算 4億6,002万5千円に対し、決算見込4億8,776万1千円となり、2,773万6千円の増収を見込む。

滞納繰越分を含めた国保税全体の決算見込みは、現行予算 4億6,193万3千円に対し、決算見込 4億9,354万1千円となり、3,160万8千円の増収を見込む。

■令和2年度 国保税収納見込

区分	R2 現行予算	R2 決算見込	決算見込-現行予算
現年分	460,025千円	487,761千円	27,736千円
滞納繰越分	1,908千円	5,780千円	3,872千円
国保税合計	461,933千円	493,541千円	31,608千円

■国保税収納率推移

区分	H29	H30	R1
現年分	98.41%	98.62%	98.88%
滞納繰越分	14.54%	18.38%	20.97%
国保税合計	93.10%	93.86%	94.26%

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響による国保税の減免実績（令和2年度分）

減免割合	減免件数	減免金額	備考
10割	22件	3,845千円	〈減免の業種内訳〉 ・飲食業 18件 ・建設業 4件 ・その他 8件
8割	7件	2,171千円	
6割	1件	277千円	
合計	30件	6,293千円	

※減免額については全額、交付金により財政措置される。

【道支出金】

(1) 普通交付金

歳出の保険給付費に要する費用に対し同額交付されるが、年度末の3月請求分については、概算額で交付されることから確定後精算が必要となる。保険給付費と普通交付金の差額176万5千円については、令和3年度に追加交付となる。

保険給付費決算見込 (A)	普通交付金決算見込額 (B)	差額 (A) - (B)
1,506,038千円	1,504,273千円	1,765千円

(2) 特別交付金

国保事業の適正な運営や、医療費適正化に向けた取り組み、新型コロナウイルス感染症関連の財源措置分などについて交付される。現行予算4,245万1千円に対し、決算額4,346万8千円となり、101万7千円の増額となる。

区 分	予 算	収入額	収入額-予算
当初予算	34,886千円	40,597千円	5,711千円
補正第1号（傷病手当分）	400千円	0千円	▲ 400千円
補正第2号（R1コロナ減免分）	5,000千円	600千円	▲ 4,400千円
補正第3号（R2コロナ減免分）	2,165千円	2,271千円	106千円
現行予算	42,451千円	43,468千円	1,017千円

【一般会計繰入金】

国保財政基盤安定制度に係る繰り入れなど、制度上一般会計から繰り入れを行うものについて繰り入れし、現行予算1億7,459万2千円に対し、決算見込1億6,755万6千円となり、703万6千円の減額を見込む。

〈歳 出〉

【保険給付費】

療養諸費、高額療養費など保険給付費全体として、現行予算17億7,829万5千円に対し、決算見込15億603万8千円となり、2億7,225万7千円の減額を見込む。

（参考資料：別紙 療養給付費の推移）

【保健事業費】

特定健診、医療費適正化等に要する経費として、現行予算3,415万5千円に対し、決算見込2,901万5千円となり、514万円の減額を見込む。

■ 事業内訳

項 目	R2 現行予算	R2 決算見込	決算見込-現行予算
特定健診事業費	12,308千円	8,388千円	▲ 3,920千円
医療費適正化特別対策事業費	10,650千円	9,936千円	▲ 714千円
健康づくり支援事業費	9,636千円	9,636千円	0千円
保健衛生普及費	1,560千円	1,055千円	▲ 505千円
高額貸付基金積立金	1千円	0千円	▲ 1千円
合 計	34,155千円	29,015千円	▲ 5,140千円

〈全体収支〉

令和2年度決算については、今後の国保税収納状況等により増減するが、現時点において、歳入22億1,383万1千円に対し、歳出21億7,850万2千円であり、決算剰余金3,532万9千円を見込む。

その決算剰余金3,532万9千円の全額を基金に積み立て、現在の基金残高3億1,683万円に加え、3億5,215万9千円となる見込み。

令和2年度 士別市国民健康保険事業特別会計決算見込

<歳入>

単位：千円

科 目		R2 当初予算	補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正予算 第3号	R2 現行予算	R2 決算見込	R2決算見込 -R2現行予算	備 考	
国民健康保険税	現年分	医 療	328,361		▲ 3,753	▲ 3,587	321,021	339,578	18,557	収納率見込 98%
		後 期	103,518		▲ 2,146	▲ 1,141	100,231	105,986	5,755	収納率見込 98%
		介 護	39,753		▲ 298	▲ 682	38,773	42,197	3,424	収納率見込 98%
		現年分 計	471,632		▲ 6,197	▲ 5,410	460,025	487,761	27,736	
	滞納繰越分	医 療	1,241				1,241	3,754	2,513	収納率 22.10%
		後 期	444				444	1,334	890	収納率 21.84%
		介 護	223				223	692	469	収納率 20.32%
		滞納繰越分 計	1,908				1,908	5,780	3,872	
	国保税 合計		473,540		▲ 6,197	▲ 5,410	461,933	493,541	31,608	
	一 部 負 担 金		2				2	0	▲ 2	
国 庫 支 出 金		1			3,245	3,246	3,200	▲ 46	決算額のうち R2コロナ減免 3,139千円	
道支出金	普通交付金		1,777,895				1,777,895	1,504,273	▲ 273,622	
	特別交付金	保険者努力支援分	8,648				8,648	12,786	4,138	
		国特別調整交付金分	2,172	400	5,000	2,165	9,737	7,288	▲ 2,449	決算額のうち R1 コロナ減免 600千円 R2 コロナ減免 2,271千円
		道特別調整交付金分	18,729				18,729	19,506	777	
		特定健診等負担金	5,337				5,337	3,888	▲ 1,449	
		特別交付金 計	34,886	400	5,000	2,165	42,451	43,468	1,017	
	財政安定化基金交付金		1				1	0	▲ 1	
道支出金 計		1,812,782	400	5,000	2,165	1,820,347	1,547,741	▲ 272,606		
財 産 収 入		31				31	5	▲ 26		
繰入金	一般会計	基盤安定（軽減分）	88,004				88,004	83,460	▲ 4,544	
		基盤安定（支援分）	32,185				32,185	48,356	16,171	
		財政安定化支援事業	31,666				31,666	21,108	▲ 10,558	
		出産育児一時金	5,600				5,600	1,960	▲ 3,640	
		国保事務費	15,283				15,283	10,818	▲ 4,465	
		地方単独事業減額分	1,854				1,854	1,854	0	
	一般会計 計	174,592	0	0	0	174,592	167,556	▲ 7,036		
基 金		0		2,264		2,264	0	▲ 2,264	国保支払準備基金	
諸 収 入		8				8	167	159		
繰 越 金		0		1,621		1,621	1,621	0		
合 計		2,460,956	400	2,688	0	2,464,044	2,213,831	▲ 250,213		

令和2年度 士別市国民健康保険事業特別会計決算見込

<歳出>

単位：千円

科目	R2 当初予算	補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正予算 第3号	R2 現行予算	R2 決算見込	R2決算見込 -R2現行予算	備考		
総務費	13,847				13,847	12,033	▲ 1,814			
保険給付費	療養諸費	1,528,238			1,528,238	1,307,185	▲ 221,053			
	高額療養費	240,050			240,050	195,134	▲ 44,916			
	移送費	2			2	28	26			
	出産育児諸費	8,405			8,405	2,941	▲ 5,464	7件×42万円		
	葬祭諸費	1,200			1,200	750	▲ 450	25件×3万円		
	傷病手当金	0	400		400	0	▲ 400	0件		
	保険給付費計	1,777,895	400		1,778,295	1,506,038	▲ 272,257			
国保事業費納付金	医療	一般医療給付費分		▲ 820		446,960	446,960	0		
		退職医療給付費分	2	▲ 2		0	0	0		
	後期	一般後期支援分	134,247		▲ 1,752		132,495	132,495	0	
		退職後期支援分	2		▲ 2		0	0	0	
	介護	介護納付金分	51,129		▲ 1,357		49,772	49,772	0	
	事業費納付金計	633,160		▲ 3,933	0	629,227	629,227	0		
共同事業拠出金	1				1	1	0			
財政安定化基金拠出金	3				3	2	▲ 1			
保健事業費	34,155				34,155	29,015	▲ 5,140			
基金積立金	30				30	27	▲ 3			
公債費	0				0	0	0			
諸支出金	1,865		6,621		8,486	2,159	▲ 6,327	決算額のうち 保険給付費返還 1,213千円 R1コロナ減免還付 591千円		
予備費	0				0	0	0			
合計	2,460,956	400	2,688	0	2,464,044	2,178,502	▲ 285,542			

単位：千円

R2 歳入決算見込	2,213,831
R2 歳出決算見込	2,178,502
R2 決算剰余金見込	35,329

現在基金残高	316,830
R2 決算後基金残高見込	352,159

令和3年度士別市国民健康保険税条例の一部改正（案）について

1. 地方税法施行令の一部改正に伴い、次のとおり改正する。

〈改正の概要〉

令和3年1月1日施行の個人所得課税の見直し（給与所得控除・公的年金等控除の10万円引き下げ）に伴い、国保税の軽減判定所得に関して意図せざる影響が生じないようにするための措置。

〈改正の内容〉

低所得世帯に対する国保税の軽減判定区分

	現 行	改正後
7割軽減	33万円	43万円 +10万円×（給与所得者等の数-1）
5割軽減	33万円 + （28万5千円 × 被保険者数）	43万円 + （28万5千円 × 被保険者数） +10万円×（給与所得者等の数-1）
2割軽減	33万円 + （52万円 × 被保険者数）	43万円 + （52万円 × 被保険者数） +10万円×（給与所得者等の数-1）

※国保世帯の総所得金額が各区分以下の場合、国保税のうち均等割額と平等割額を軽減。

※給与所得者等とは、給与所得者（給与収入55万円超）と公的年金等受給者（65歳未満は60万円超・65歳以上は110万円超）をいう。

2. 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯等に係る国保税の減免について、次のとおり改正する

〈改正の概要〉

減免措置に対する国の財政支援の適用期間が延長になったことに伴い、引き続き減免制度を実施するための改正

〈改正の内容〉

減免適用期間

現 行	改正後
令和2年2月1日から令和3年3月31日までの間に納期限が設定されている国保税	令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に納期限が設定されている国保税

※改正後の減免適用要件は世帯主の令和2年中の収入と令和3年中の収入見込みを比較し3割以上減少していること。

諮問第2号

令和3年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算(案) (第2号)

令和3年第2回定例会に次のとおり提案する。

1. 補正の概要

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対する国保税の減免に伴う補正

〈補正額〉

国保税の減免に伴う、減収見込額629万4千円を減額し、減免額のうち特別調整交付金による財源措置見込額125万8千円を予算計上した。

区 分	減免件数	減免額合計	内 訳		
			医療	支援金	介護
減免見込み額	30件	6,294千円	4,173千円	1,335千円	786千円
財源内訳	調整交付金(2割)	1,258千円	834千円	267千円	157千円
	国保税(8割)	5,036千円	3,339千円	1,068千円	629千円

(2) 連合会負担金の補正

〈補正額〉

連合会負担金が確定したことに伴い、予算に不足が生じたため56万8千円を計上し、これに要する財源を一般会計繰入金により計上した。

(3) 国民健康保険事業費納付金額の確定に伴う補正

〈補正額〉

事業費納付金額の確定に伴い341万9千円を減額する。

区分	R3当初予算額	補正額	R3確定額
医療分	452,930千円	▲ 1,805千円	451,125千円
後期分	134,254千円	▲ 1,332千円	132,922千円
介護分	48,361千円	▲ 282千円	48,079千円
合計	635,545千円	▲ 3,419千円	632,126千円

(4) 税収及び基金繰入額の補正

区分	R3当初予算額	補正額	補正後予算額
国保税現年分	医療	▲ 5,166千円	306,453千円
	後期	▲ 1,523千円	95,530千円
	介護	664千円	37,413千円
	合計	▲ 6,025千円	439,396千円
基金繰入額	26,378千円	1,348千円	27,726千円

令和3年度 士別市国民健康保険事業特別会計補正予算(案) (第2号)

<歳入>

単位：千円

科 目			R3 当初予算	補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正後 予算現額	備 考	
国民健康保険税	現年分	一 般 分						
		医 療	311,619		▲ 5,166	306,453		
		支 援	97,053		▲ 1,523	95,530		
		介 護	36,749		664	37,413		
		現年分 計	445,421		▲ 6,025	439,396		
	滞納繰越分	一 般 分						
		医 療	3,458			3,458		
		支 援	1,274			1,274		
		介 護	777			777		
		滞納繰越分 計	5,509			5,509		
	国保税 合計	450,930		▲ 6,025	444,905			
一 部 負 担 金			2			2		
国 庫 支 出 金			1			1		
道支出金	普 通 交 付 金		1,700,970			1,700,970		
	特 別 交 付 金	保 険 者 努 力 支 援 分	11,659			11,659		
		国特別調整交付金分	7,426	467	1,258	9,151	コロナ減免分	
		道特別調整交付金分	22,873			22,873		
		特定健診等負担金	5,698			5,698		
		特 別 交 付 金 計	47,656	467	1,258	49,381		
	財 政 安 定 化 基 金 交 付 金		1			1		
道支出金 計		1,748,627	467	1,258	1,750,352			
財 産 収 入			41			41		
繰入金	一 般 会 計 計	基盤安定（軽減分）	82,550			82,550		
		基盤安定（支援分）	38,781			38,781		
		財政安定化支援事業	21,108			21,108		
		出産育児一時金	4,200			4,200		
		国保事務費	11,884		568	12,452		
		地方単独事業減額分	1,854			1,854		
		一 般 会 計 計	160,377		568	160,945		
	基 金		26,378		1,348	27,726		
繰入金 合計		186,755		1,916	188,671			
諸 収 入			8			8		
繰越金			0			0		
合 計			2,386,364	467	▲ 2,851	2,383,980		

令和3年度 士別市国民健康保険事業特別会計補正予算(案) (第2号)

<歳 出>

単位：千円

科 目		R3 当初予算	補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正後 予算現額	備 考
総 務 費		13,147		568	13,715	連合会負担金
保険 給付費	療 養 諸 費	1,466,711			1,466,711	
	高 額 療 養 費	226,705			226,705	
	移 送 費	50			50	
	出 産 育 児 諸 費	6,304			6,304	
	葬 祭 諸 費	1,200			1,200	
	傷 病 手 当 金	0	467		467	
	保険給付費 計	1,700,970	467	0	1,701,437	
国民健康 保健事業 費納付金	医療					
	一般医療給付費分	452,880		▲ 1,805	451,075	
	退職医療給付費分	50			50	
	後期支援					
	一般後期支援分	134,254		▲ 1,332	132,922	
	退職後期支援分	0			0	
介護						
介護納付金分	48,361		▲ 282	48,079		
事業費納付金 計	635,545		▲ 3,419	632,126		
共 同 事 業 抛 出 金		1			1	
財 政 安 定 化 基 金 抛 出 金		1			1	
保 健 事 業 費		35,409			35,409	
基 金 積 立 金		40			40	
公 債 費		0			0	
諸 支 出 金		1,251			1,251	
予 備 費		0			0	
合 計		2,386,364	467	▲ 2,851	2,383,980	

令和3年度国保税率等について

(1) 国保税試算に使用した税率

			現行税率		R3 標準税率		R3 必要税額を確保するために必要な税率	
			税率	賦課割合	税率	賦課割合	税率	賦課割合
医療分	応能	所得割	8.40%	55.09%	8.20%	55.32%	9.20%	55.56%
	応益	均等割(1人当)	28,000円	28.36%	26,594円	27.88%	29,000円	27.62%
		平等割(1世帯当)	28,000円	16.55%	28,052円	16.80%	29,000円	16.82%
後期分	応能	所得割	2.80%	57.18%	2.51%	55.98%	3.20%	56.95%
	応益	均等割(1人当)	9,000円	29.36%	8,317円	27.47%	9,000円	26.59%
		平等割(1世帯当)	7,000円	13.46%	8,773円	16.55%	9,000円	16.46%
介護分	応能	所得割	2.20%	63.75%	1.92%	63.78%	2.40%	63.86%
	応益	均等割(1人当)	10,000円	25.37%	8,775円	22.19%	9,000円	22.43%
		平等割(1世帯当)	5,000円	10.88%	6,836円	14.03%	7,000円	13.71%

(2) 各税率により試算した税収見込額

		R3 当初予算	現行税率	R3 標準税率	R3 必要税額を確保するために必要な税率
税収見込額		445,421,000円	439,396,000円	427,035,000円	467,865,000円
内訳	医療分	311,619,000円	306,453,000円	299,642,000円	323,847,000円
	後期分	97,053,000円	95,530,000円	91,898,000円	104,277,000円
	介護分	36,749,000円	37,413,000円	35,495,000円	39,741,000円
収支不足額 (基金繰入額)		<u>26,378,000円</u>	<u>27,726,000円</u>	<u>40,087,000円</u>	<u>0円</u>

(3) 令和3年度の課税限度額

令和2年度から据え置き

医療分	63万円
後期分	19万円
介護分	17万円
合計	99万円